



シンガーソングライター  
小川 エリ

アニソンシンガー  
石田 翼子

アコーディオニスト・作曲家  
**coba**

Nipponia Niigata



阿部  
真由美  
(ボーカル)

田村  
優子  
(ボーカル&篠笛)

レディス4

川崎  
祥子  
(ピアノ)

えのものとくみこ  
(ボーカル)

演武  
越後上杉おもてなし  
武将隊



春駒  
岡田郷土芸能  
保存会

# 新潟県文化祭 2022

開幕イベント

観覧者募集

新潟県文化祭2022、今年のテーマは「With the LIFE ～かけがえのないもの～」。

文化芸術は日々の生活に寄り添い、人々の活力となる大きな存在であるという意味を込めています。

開幕イベントは世界的アコーディオニストcobaをメインゲストに迎え、多彩な出演陣が華やしいステージを演出します。

2022 **8.28(日)**

開場 12:45 公演 13:30~16:00(予定)

上越文化会館

〒943-0804 上越市新光町1丁目9-10

入場無料/自由席

MC



主催 新潟県

共催 上越市

後援

新潟日報社、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、朝日新聞新潟総局、日本経済新聞社新潟支局、  
スポーツニッポン新聞社新潟支局、共同通信社新潟支局、時事通信社新潟支局、NHK新潟放送局、  
BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、FM新潟77.5、新潟県教育委員会

お問い合わせ先 新潟日報社 地域ビジネス部  
〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1 TEL. 025-385-7432 (土日祝除く10:00~17:00) E-Mail. stage-bunka@niigata-nippo.co.jp

◎出演者の詳細・観覧申し込みの方法については裏面をご覧ください。※出演者は変更になる場合がございます。

詳細は  
コチラから  
『公式サイト』



新潟県文化祭2022 検索  
<https://n-story.jp/bunkasai/>

WITH THE LIFE  
先進

## 開幕イベント

## 観覧者募集

出演者  
プロフィール



coba

アコーディオニスト・作曲家。長野県松代町で生まれ、3歳から14歳まで新潟県新潟市で育つ。3歳から音感教育で音楽に接し、18歳でイタリアに留学。アコーディオンの頂点を目指す学生が世界各地から集結する名門校、ヴェネツィアのルチアーノ・ファン・チェルリ音楽院アコーディオン科を首席卒業。ワインで開催された世界アコーディオンコンクールを始め、数々の国際コンクールで優勝。

ヨーロッパ各国でのCDリリース、チャート1位獲得など、「coba」の名前と音楽は国境を越え世界の音楽シーンに影響を与え続けている。1980年代から恒例化しているヨーロッパツアーや、更にはアイスランド出身の歌姫ビヨークのオファーによるワールドツアーパーティーなど、今や日本を代表するアーティストとしてその名を世界に轟かせている。2017年10月、「アコーディオンの聖地」とも呼ばれ、世界のアコーディオンの9割を生産するイタリアのカステルフィダルド市からアコーディオンのイメージを著しく改革した功績により、日本人初の名誉市民賞を授与される。自身初となる全国47都道府県ツアー「coba solo tour 2020 The Accordion」を2021年12月26日奈良公演をもって全50公演完遂。2021年11月にデビュー30周年を迎えるユニバーサルミュージックより30周年記念オールタイムベストアルバム「30th Anniversary BEST」をリリースした。



石田燿子

新潟市出身のアニメシンガー。1990年アニメシンガーコンテストにてグランプリを受賞。1993年3月『美少女戦士セーラームーン』のエンディングテーマ「乙女のポリシー」でデビュー。以後も様々なアニメやゲームの主題歌を歌唱、作詞を担当する。

2003年に発売された1stアルバム『sweets』がアメリカでリリースされ全米デビューを果たす。2005年~2006年にはアメリカ西海岸、東海岸を13か所まわるアニメフェスティバルツアー(AFT)を成功させ、2008年にはベストアルバム『Single Collection』が韓国でリリース。これまでにアメリカ、スペイン、ブラジル、フランス、メキシコ、韓国、中国、香港、台湾、タイ、コストリカ、ボルトガル、ペルー、チリなどでもコンサートを行い、世界の架け橋となるアニソンシンガーとして活躍中。また、地元新潟では専門学校の講師を歴任。地元発信のイベント「がたふえす」においても2012年よりアンバサダーを務めるなど、地元に密着した活動をしている。2021年に公開された劇場版セーラームーン『Eternal』前編のEDテーマ「私たちになりたくて」を歌唱。「エンジェルボイス」と称された歌声で国内外に留まらずワールドワイドに活動している。



小川エリ

大阪出身、上越市在住のシンガーソングライター・フリーランス。2010年より小川エリとして本格的にソロ活動をスタートし、年間170本以上のライブでは、ギターやピアノの自由に使いこなす弾き語りスタイルと個性ある涙声で注目を集め、これまでリリースしたCDも完売したものも多数。自身がデザイナーでもあるため、HP、ジャケット全てのアートワークを手がける。メディアでは、NHKオンエアバトル出場経験やTBSカウントダウンTVオーディション参加。厳しいオーディションに勝ち残り東京・赤坂Sacasのステージに立つ。現在は上越ソング「SURUTEN」「かんずりROCK! (かんずり社公認)」を歌い、FM妙高 FM上越に出演、観桜会・上越まつり・蓮まつりビアフェス・謙信公祭SAKEまつり・雁木通りミュージックフェスティバル・2020年レルヒ祭など、様々なお祭り・イベントに出演、活躍中。



レディス4

ボーカリスト、篠笛奏者、ピアニストによる同い年で結成した4人組。

【阿部真由美(ボーカル)】石川県出身。博士号を持つ理系女ジャズシンガー。2010年に渡米し、現在までにサンフランシスコ、モントレー、ラスベガスなどのホテル、レストラン、バー、ジャズフェスティバルなどで演奏活動を繰り広げている。2016年に帰国後も、米国と日本各地を交互にツアー活動中。

【えのもとくみこ(ボーカル)】高校在学中からバンド活動を始め、ギーケーボード・ドラムを経たのちボーカリストとしてプロ活動を開始。抜群の音感とリズム感に裏付けられた歌声は、多くのファンを魅了。ジャズに加えて、ゴスペルやポップスなどあらゆるジャンルの音楽に親しみ、多方面でその才能を発揮。

【田村優子(ボーカル&篠笛)】篠笛奏者 狩野泰一氏に師事。篠笛と歌という新たなジャンルで、独自の世界観を表現している。日本の叙事詩歌など懐かしい曲を得意とする。新潟県内外、海外公演を重ね、日本の伝統芸能を守りながら新たな世界観に挑戦しつづけている。

【川崎祥子(ピアノ)】アーティカリを愛す しままち出身のピアノ弾き～ジャンルを超えた演奏家として多くのアーティストと共に共演。公共施設や教育機関での音楽鑑賞会、その場で創る即興ライブ、映像を使用してのコンサートなど、幅広い客層に支持される演奏活動を展開。



越後上越上杉おもてなし  
武将隊

2011年4月29日結成。上杉謙信公の居城であった春日山城跡をはじめ、上越市内の観光施設やイベント会場等において観光客のおもてなしや演武(パフォーマンス)、県内外で上越市の観光PR活動を行っています。400年の時を超えて、上杉軍団・上杉謙信・上杉景勝・綾姫・まつえ・十吾郎が令和の世に甦ります。



岡田郷土芸能保存会

春駒は1793年(寛政5年)に信州の小布施から旅芸人の角藏という人が岡田地区に移り住み、岡田の市川七十郎氏に踊りを教えたのが始まりとされており、その後集落の男性が踊りを教わり、婚礼や新築などの席で披露していたそうです。春駒の踊りは、歌い手、三味線、太鼓などの演奏に合わせ、踊り手は胸形を持った嫁役一人と、その周りにササラを持って叩きながら踊る才蔵二人の男性三人で踊ります。春駒は長い冬の間に馬屋の中にいて、春解放された若馬が、自由に跳び回り暴れないように二人の才蔵が静めている様子を表しているといわれています。

※出演者は変更になる場合がございます。

観覧をご希望の方は、応募フォーム、またはハガキのいずれかでお申し込みください。

応募多数の場合、抽選となります。

結果はフォーム応募者へはショートメール等でお知らせし、ハガキの方は当選者に整理券をお送りします。

ハガキの場合、①～⑤をご記入の上、右記までお申し込みください。

①氏名 ②年齢 ③郵便番号 ④住所 ⑤携帯番号

※2名様で申込の場合①②のみ2名様分ご記入ください。※個人情報は本事業の実施目的にのみ使用いたします。

応募方法

応募フォーム



ハガキ



〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1  
新潟日報社 地域ビジネス部  
「開幕イベント」観覧募集係宛

申込期限

2022

8.8(月)  
必着

鑑賞サポート



要約  
筆記



手話  
通訳

観覧には当選通知(フォーム応募者)、または入場整理券(ハガキの方)が必要です。

お申し込み1口につき2名様まで

※出演者へのプレゼントや出入り待ちはお断りいたします。

新潟ステージチャンネルで生配信!

過去の公演もご覧いただけます

今すぐ  
チャンネル  
登録を!

新潟ステージチャンネル



作品展示 [障害とアート]  
同時開催!